



谷澤 政司 議員

誰のための市役所か 行政手エツクは、住民の声を 反映！

**障がい者に対する市の
就労支援対策は**

【問】 ハローワークのト
ライアル雇用制度が中
断しており、就労支援
に影響が出ている。市
の対応策は。

【答】 この制度は大き
な効果がある。今後、国
の動向を注視していく。

【問】 景気低迷で民間で
は就労が厳しいが、市
独自の就労確保策は。

【答】 現在、緊急雇用
委託事業等で15人雇用
支援している。今後も
指定管理施設等の雇用
創出に努める。

**障がい者に思いやりの
あるまちづくりを！
全国に福祉観光都市の
PRを**

【問】 第12回全国障害者

スポーツ大会が10月開
催されるが、選手に対
する市の取り組みは。

【答】 炬火リレーに出
場。激励会を行い、激
励金を交付する。

【問】 全国から選手、
役員及び引率者、約
5500人が参加する。
市は福祉観光都市とし
てPR・誘客対策を。

【答】 市をPRする絶
好の機会と捉え誘客活
動を積極的に行う。

**荘川診療所の待合室が
狭い。住民サービスは
これで良いのか**

【問】 市長の対話集会及
び議会の意見交換会で
毎回、待合室の狭さ等
課題が出され、住民サ
ービスに不満がある。

【答】 歯科診察室の開
放や椅子を増設して対

応している。

【問】 この始まりは建
設前の地元説明会が「丁
寧・親切」に進めてな
いことが要因だ。

【答】 清見診療所は反



荘川診療所

は対応
したい。

**最新鋭がん検査機！
【ペット】久美愛病院
で飛騨初の導入**

【問】 導入を機会に医療
ツアーに取り組み、市
の付加価値を上げ海外
から富裕層の誘客を。

【答】 病院側の受け入
れ体制に通訳等の課題
があるが、今後、連携
しながら研究していき
たい。



中田 清介 議員

重要性を増すのは 若者定住への総合的 政策展開

**下げ止まらぬ地価の動
向にどう対応するか**

【問】 十数年連続して地
価が下落している。経
済指標の一つとみて市
の経済に影響はないか。

【答】 経済活動の低下
の結果として地価が下
がっていると認識。

【問】 結果として基幹税
目としての固定資産税
も増えない。高山市の
税収構造は大丈夫か。

【答】 固定資産税ばか
りでなく、経済・産業
の活性化による市民所
得・企業所得の増加が
必要と考える

【問】 持続性の観点から
はバランスの取れた産
業構造・就業構造が必
要である。どの産業に
テコ入れし、どのよう
な産業構造とするのか
の政策調整機能は。

【答】 市の景気対策な
どは企業活動を活性化
させたのではないか。

【問】 地価の動向から派
生する問題は、広範な
政治課題として捉える
べき。今後重要性を増
すのは若者定住の視点
からの政策展開である。

【答】 市の経済的發展
や地域活性化の視点で
の起業支援策、定住支
援策、関連融資制度な
ど展開している。今後
も総合的に対策を講じ
たい。

【問】 産業の活性化、企
業への支援策としてフ
アンドによる支援に期
待している。昨年も質
問したが、市長マニフ
エストにある産業振興
基金の創設について、
まだその骨格は固まっ
ていないのか。

【答】 従来からの融資

制度や補助制度による
支援の方法と課題の整
理に取り組んでいるが、
まだ検討中である。

【問】 民間によるファン
ドでの起業支援事例と
して、池田泉州銀行の
取り組みがある。行政
と地元経済団体との連
携による企業支援融資
の仕組みである。

【答】 池田泉州銀行の
事例は、地元企業の育
成という点で参考にな
る。問題点をしっかりと
整理し、高山市の新
しいファンドの制度設
計に取り組んでいきた
い。

**高山市の事業評価と予
算編成について**

【問】 骨格の予算につい
て8月までに担当課に
求めている真意は。

【答】 平成25年度予算
に反映すべき主要事業
における問題点や課題
は、8月までに整理をし
予算要求段階で不完全
な要素を残さないよう
にという意味である。